

リストNo	05-001	施設コード	02785
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	四ツ池公園陸上競技場		
所在(町名・番地)	中央区上島六丁目19番1号		
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。		
主な利用者	スポーツ団体等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~		
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会		
開館時間	8:30 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	1,791.00	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.41	
	耐震工事(主要建物)	有	
	建築年月日(主要建物)	1981/3/1	
経過年数(主要建物)	43	うち所有面積 0.00	うち借地面積 0.00
用途地域	第一種低層住居専用地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	収支に関する項目は、不可分のため浜松球場へまとめて記載。		



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,569	4,569	4,569
利用状況	利用コマ数/年	368	360	354
	利用可能コマ数/年	5,020	5,012	4,886
	施設利用者数/年	227,904	193,498	162,060
	開館日数/年	358	358	349
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	11,216	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	陸上競技場改修工事	418,220			
2015	陸上競技場改修工事	114,901			
2011	メインスタンド棟耐震補強工事	22,747			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-002	四ツ池公園浜松球場	広域	0.0
17-001	四ツ池公園	地域	0.0
13-012	萩丘団地	地域	0.5
03-007	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	0.6
03-070	幸町会館	コミュニティ	0.7
15-024	萩丘小学校	生活	0.8
15-103	高台中学校	生活	0.9
14-036	浜松第10分団	コミュニティ	0.9
03-075	和泉会館	コミュニティ	1.0



基本情報	リストNo	05-001	施設コード	02785	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	四ツ池公園陸上競技場				施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。						
		主な業務内容	貸館、維持管理業務					
		主な利用者	スポーツ団体等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
	市中の中高生の練習場所として多く利用されており、ニーズは確保されている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
施設の老朽化に伴い、ニーズの減退も推測される。								
特記事項								
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。また、市内に代替施設やサブトラックがないことから、利用者が四ツ池に集中してしまうため、トラックや備品の消耗が早く改修や更新費用が年々増加している。						
	対応策	令和5年7月4日に公表した「四ツ池公園運動施設の整備方針」に基づき具体的な議論を進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
		複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	7.3	7.2	7.2	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
	1日当たり利用者(人)	637	540	464	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
令和5年7月に公表した四ツ池公園運動施設の整備方針に基づき、基本構想の策定において陸上競技場を主とした整備パターンを複数整理し、施設の方向性を検討する。								

リストNo	05-002	施設コード	02334	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	四ツ池公園浜松球場			
所在(町名・番地)	中央区上島六丁目19番1号			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
設置根拠(法)	都市公園法			
条例	浜松市都市公園条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。			
主な利用者	スポーツ団体等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会			
開館時間	8:30 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	5,524.30	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.27		
	耐震工事(主要建物)	有		
	建築年月日(主要建物)	1979/6/1		
経過年数(主要建物)	44	うち所有面積 0.00		
用途地域	第一種低層住居専用地域			
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	25,907	26,197	24,094
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	15,144	12,591	7,304
	収入計(A)	41,051	38,788	31,398
支出(千円)	人件費	36,592	32,518	37,321
	物件費(委託料)	18,624	19,188	18,342
	維持補修費(修繕費)	9,281	5,195	14,155
	物件費(光熱水費)	18,336	19,171	9,808
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	82,833	76,072	79,626	
行政コスト(B-A)		41,782	37,284	48,228
収支前年比		112.06	77.31	84.49
(参考)指定管理料		47,585	47,585	47,585
(参考)減価償却費		42,875	42,875	42,875
利用状況	利用コマ数/年	871	907	1,326
	利用可能コマ数/年	5,494	5,639	10,533
	施設利用者数/年	82,384	57,109	206,559
	開館日数/年	358	358	349
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	62,364	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	高圧受変電設備改修工事	64,900			
2019	浜松球場給水管更新工事	20,570			
2016	ナイター照明設備ランプ及び安定器修繕工事	12,080			
2011	電光掲示板改修工事	11,731			
2009	アーケード階段笠木改修工事	3,927			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-001	四ツ池公園陸上競技場	広域	0.0
17-001	四ツ池公園	地域	0.0
13-012	萩丘団地	地域	0.5
03-007	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	0.6
03-070	幸町会館	コミュニティ	0.7
15-024	萩丘小学校	生活	0.8
15-103	高台中学校	生活	0.9
14-036	浜松第10分団	コミュニティ	0.9
03-075	和泉会館	コミュニティ	1.0



基本情報	リストNo	05-002	施設コード	02334	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	四ツ池公園浜松球場				施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。						
		主な業務内容	貸館、維持管理業務					
		主な利用者	スポーツ団体等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		プロ野球をはじめ、社会人・高校野球の大会開催地であり、ニーズは確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		施設の老朽化に伴い、ニーズの減退も推測される。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。 ・照明や照明塔の劣化が激しく、大規模な修繕が必要となる。 ・代替施設がない。 						
	対応策	令和5年7月4日に公表した「四ツ池公園運動施設の整備方針」に基づき具体的な議論を進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	7,563	6,749	8,730	1人当たりのコスト(円)	507	653	233
	施設利用率(%)	15.9	16.1	12.6	1開館日当たりのコスト(円)	116,709	104,145	138,189
	1日当たり利用者(人)	230	160	592	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	<p>拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PF1などの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
令和5年7月に公表した四ツ池公園運動施設の整備方針に基づき、基本構想の策定において陸上競技場を主とした整備パターンを複数整理し、施設の方向性を検討する。								

リストNo	05-003	施設コード	02326
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	浜松アリーナ		
所在(町名・番地)	中央区和田町808-1		
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
設置根拠(法)	—		
条例	浜松アリーナ条例		
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。		
主な利用者	スポーツ団体等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~		
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ		
開館時間	9:00 ~ 21:30		
建物情報	総延床面積	31,144.70	土地面積 31,882.36
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	3	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1990/6/29	
	経過年数(主要建物)	33	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	118,225	109,582	72,353
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4,531	5,866	4,990
	収入計(A)	122,756	115,448	77,343
支出(千円)	人件費	114,002	111,623	111,273
	物件費(委託料)	40,081	40,083	40,334
	維持補修費(修繕費)	17,299	6,871	9,422
	物件費(光熱水費)	66,895	58,474	39,110
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	238,277	217,051	200,139
行政コスト(B-A)		115,521	101,603	122,796
収支前年比		113.70	82.74	99.02
(参考)指定管理料		134,711	134,711	134,711
(参考)減価償却費		188,861	188,861	188,861
利用状況	利用コマ数/年	11,897	9,718	7,185
	利用可能コマ数/年	36,002	36,256	35,805
	施設利用者数/年	276,368	221,601	152,974
	開館日数/年	352	352	351
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,242,651	2,352,184	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	空調設備改修工事	82,324	2018	非常放送設備改修工事	16,677
2022	舞台機構等更新工事(サブアリーナ)	8,184	2017	音響設備改修工事	139,320	
2021	駐車場精算機更新工事	5,319	2017	大型映像装置改修工事	107,293	
2021	舞台照明設備更新工事	72,600	2017	冷温水発生機分解整備工事	27,864	
2021	舞台機構操作盤・制御盤(メインアリーナ)更新工事	24,200	2017	中央監視装置リモートユニット更新工事	35,370	
2021	中央監視装置更新工事	33,550	2017	飲料水・雑用水給水ポンプ更新工事	13,953	

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
06-007	東図書館	地域	0.8
03-031	蒲協働センター	生活	0.8
07-027	ポプラの子放課後児童会	生活	0.8
15-028	蒲小学校	生活	0.8
09-003	保健環境研究所	市域	1.0
12-003	食肉地方卸売市場	広域	1.0
13-047	飯田団地	地域	1.0
14-009	東消防署	地域	1.0



基本情報	リストNo	05-003	施設コード	02326	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	浜松アリーナ				施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。						
		主な業務内容	貸し館、維持管理業務					
		主な利用者	スポーツ団体等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		プロスポーツリーグ戦の開催や全国からの利用者があり需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		健康志向の高まりの中、質の高い事業展開により、利用者は確保されると推測される。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後34年が経過しているため、経年劣化による設備等の不具合が生じている。施設の改修計画を策定しているが、計画に沿った改修ができておらず、計画の見直しが必要になっている。						
	対応策	令和5年度に浜松アリーナリニューアル構想検討業務を実施し、大規模改修に向けた基本構想を策定していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	3,709	3,262	3,943	1人当たりのコスト(円)	418	458	803
	施設利用率(%)	33.0	26.8	20.1	1開館日当たりのコスト(円)	328,185	288,645	349,846
	1日当たり利用者(人)	785	630	436	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
民間活力を活用し、現状のコストセンターからプロフィットセンターへの移行を図るとともに、スポーツ目的に関わらず市民が気軽に訪れるような施設とするなど、社会ニーズの変化に対応した施設として再整備する。								

リストNo	05-004	施設コード	01431
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場		
所在(町名・番地)	中央区篠原町23982番地の1		
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	国際公認プールとして国際大会を開催するにふさわしい水泳場として、浜松の風土にあった「浜松らしさ」を表現したダイナミックで品格を備えた施設を目指すものとする。併せて、国際大会等の競技利用から健康増進等の一般利用までの、誰もが安全かつ快適に利用できる施設とする。		
主な利用者	各種大会を開催する主催者等の専用利用者、市内住民等一般利用者、競技力向上のための練習利用者		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/02/01 ~		
管理者名	セントラルスポーツ(株)		
開館時間	9:00 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	17,752.19	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2009/2/1	
土地情報	うち所有面積	0.00	
	うち借地面積	0.00	
代表地目(現況地目)			
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	124,690	134,413	134,769
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	342
	収入計(A)	124,690	134,413	135,111
支出(千円)	人件費	217,679	179,603	177,825
	物件費(委託料)	93,000	93,000	93,000
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	24,765	16,846	16,640
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	335,444	289,449	287,465	
行政コスト(B-A)	210,754	155,036	152,354	
収支前年比	135.94	101.76	94.70	
(参考)指定管理料	418,938	356,452	356,452	
(参考)減価償却費	136,521	136,521	136,521	
利用状況	利用コマ数/年	3,099	4,892	3,670
	利用可能コマ数/年	35,028	35,190	35,208
	施設利用者数/年	325,226	280,954	241,102
	開館日数/年	329	332	332
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	4,157,685	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-013	篠原東排水機場	—	0.3
20-001	西部清掃工場	広域	0.5
26-032	浜名中継ポンプ場	—	1.1
13-045	小沢渡団地	地域	1.1
03-042	篠原協働センター	生活	1.2
14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.3
15-120	篠原中学校	生活	1.4
06-012	可新図書館	地域	1.4



基本情報	リストNo	05-004	施設コード	01431	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場			施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		国際公認プールとして国際大会を開催するにふさわしい水泳場として、浜松の風土にあった「浜松らしさ」を表現したダイナミックで品格を備えた施設を目指すものとする。併せて、国際大会等の競技利用から健康増進等の一般利用までの、誰もが安全かつ快適に利用できる施設とする。					
		主な業務内容 水泳場運営業務、維持管理業務					
		主な利用者 各種大会等を開催する主催者等の専用利用者、市内住民等一般利用者、競技力向上のための練習利用者					
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			計画目標値を上回る利用があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			健康志向の高まりの中、現状では個人・専用利用ともに一定の需要がある。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	PFI事業の2期目が市内で初となっていることから、改修や修繕項目について契約当初想定していない協議事項が発生している。					
	対応策	モニタリング実施計画書に基づき、モニタリングを行うとともに、想定されるリスクを顕在化させながら適宜協議を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	11,872	8,733	8,582	1人当たりのコスト(円)	648	552	632
	施設利用率(%)	8.8	13.9	10.4	1開館日当たりのコスト(円)	640,590	466,976	458,898
	1日当たり利用者(人)	989	846	726	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
設備の老朽化や利用者ニーズの変化に対応し、更なる利用促進を図るため、2038年度まで約14年間のRO事業契約を締結したことから、適切な維持管理に努めるとともに、国際大会や全国規模レベルの大会、合宿誘致の受け入れ体制を整えていく。								

リストNo	05-005	施設コード	00399			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	花川運動公園庭球場					
所在(町名・番地)	中央区西丘町724番地					
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	公園			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
設置根拠(法)	都市公園法					
条例	浜松市都市公園条例					
設置目的	20面のテニスコートを有する県内最大級の庭球場として、テニスを通じたスポーツの振興を図る。					
主な利用者	一般利用者					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~					
管理者名	(株)協栄 浜松支店					
開館時間	9:00 ~ 21:00					
建物情報	総延床面積	5,144.48	土地面積	6,737.97		
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	6,737.97	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1994/8/31				
	経過年数(主要建物)	29				
用途地域	市街化調整区域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	-	-	-		
	国・県	-	-	-		
	寄付金	-	-	-		
	その他	-	-	-		
	市債	-	-	-		
	一般財源	-	-	-		
特記事項						



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	34,227	36,901	34,946
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,301	4,710	4,704
	収入計(A)	39,528	41,611	39,650
支出(千円)	人件費	19,214	16,261	16,093
	物件費(委託料)	15,218	19,364	19,933
	維持補修費(修繕費)	7,793	6,542	1,746
	物件費(光熱水費)	12,246	12,321	9,211
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	54,471	54,488	46,983
行政コスト(B-A)		14,943	12,877	7,333
収支前年比		116.04	175.60	49.95
(参考)指定管理料		10,389	10,491	10,593
(参考)減価償却費		13,467	13,467	13,467
利用状況	利用コマ数/年	38,191	36,599	32,036
	利用可能コマ数/年	72,650	82,104	58,327
	施設利用者数/年	185,405	173,187	160,557
	開館日数/年	360	360	360
	施設定員数	-	-	-
	図書貸出冊数/年	-	-	-
	蔵書数	-	-	-
	入居戸数	-	-	-
	全戸数	-	-	-
	クラス数	-	-	-
生徒数	-	-	-	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	149,256	101,739	-	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	外壁改修	27,784	2017	照明安定器交換工事	20,383
2022	屋根防水工事	11,710	2016	18~20番コート人工芝改修工事	15,390
2021	人工芝改修工事	44,531	2015	照明制御設備改修工事	6,912
2019	花川運動公園庭球場Fブロック改修工事	45,901	2014	放送設備・監視カメラ設備更新工事	6,426
2019	花川運動公園庭球場1・2・5・6番コート人工芝改修工事	41,823	2013	照明省エネルギー化工事	5,145
2018	ABCブロックスタンドベンチ改修工事	30,024			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-008	北部水泳場	地域	1.5
同分類			
その他の分類			
14-040	浜松第28分団	コミュニティ	0.4
08-024	花川幼稚園	生活	0.4
15-001	花川小学校	生活	0.5
07-012	北星児童館	生活	0.6
03-079	北星会館	コミュニティ	0.6
13-019	花川団地改良住宅	地域	0.6
08-001	花川保育園	生活	0.8
07-017	みずほ放課後児童会	生活	1.2



基本情報	リストNo	05-005	施設コード	00399	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	花川運動公園庭球場				施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		20面のテニスコートを有する県内最大級の庭球場として、テニスを通じたスポーツの振興を図る。						
		主な業務内容	庭球場運営業務、維持管理業務					
		主な利用者	一般利用者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利用者数は4年連続で16万人超であり、高い需要がある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		健康志向の高まりのなか、質の高い事業展開により、利用者は確保されると推測される。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
2020			—	—	—	—		
事業③	—	2023	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2023	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	オープンから26年以上が経過し、管理棟の設備などに老朽化が目立っているほか、人工芝の劣化やコートの不陸等があり、改修費用が年々増加している。						
	対応策	修繕が必要な箇所や工事をするにあたっての優先順位、利用者の影響などについて検討しながら、計画的に修繕を行い施設の機能維持に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	2,905	2,503	1,425	1人当たりのコスト(円)	81	74	46
	施設利用率(%)	52.6	44.6	54.9	1開館日当たりのコスト(円)	41,508	35,769	20,369
	1日当たり利用者(人)	515	481	446	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・改修に合わせて施設内の設備などを見直し、機能面の向上を検討する。</p>								

リストNo	05-006	施設コード	02452	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	武道館			
所在(町名・番地)	中央区西浅田二丁目3-1			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	中央区・まちづくり推進課	課長名 宮崎 幹啓	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市武道場条例			
設置目的	柔道、剣道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。			
主な利用者	各種武道団体、高校生部活動等。			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	三幸(株) 浜松支店			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	2,056.82	土地面積 5,725.59	
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積 5,725.59
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.73		
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1977/4/1		
	経過年数(主要建物)	47		
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
	一般財源	—	—	
特記事項	—			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	5,893	5,248	4,666
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	752	611	651
	収入計(A)	6,645	5,859	5,317
支出(千円)	人件費	15,891	15,026	15,101
	物件費(委託料)	3,248	3,322	3,277
	維持補修費(修繕費)	1,064	2,297	3,895
	物件費(光熱水費)	1,725	1,950	1,247
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	21,928	22,595	23,520	
行政コスト(B-A)	15,283	16,736	18,203	
収支前年比	91.32	91.94	115.16	
(参考)指定管理料	20,183	201,283	20,183	
(参考)減価償却費	4,936	10,858	10,858	
利用状況	利用コマ数/年	8,533	7,806	7,262
	利用可能コマ数/年	27,799	27,839	26,066
	施設利用者数/年	48,502	45,005	41,023
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	381,202	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	受変電設備更新工事	6,696			
2013	外壁改修工事	31,339			
2013	照明器具改修工事	9,561			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-013	新橋体育センター体育館	地域	1.6
同分類			
その他の分類			
14-038	浜松第12分団	コミュニティ	0.2
14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.4
15-021	浅間小学校	生活	0.4
07-070	あがたい放課後児童会	生活	0.5
15-002	県居小学校	生活	0.5
14-004	消防車両整備工場	地域	0.5
14-003	南消防署	地域	0.5
03-004	福祉交流センター	市域	0.5



基本情報	リストNo	05-006	施設コード	02452	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	武道館			施設	中央区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。					
		主な業務内容	浜松市武道館の管理に係る一切の業務。				
		主な利用者	各種武道団体、高校生部活動等。				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、需要は今後変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・築47年が経過している建物のため、老朽化のほか空調設備がないなど利用者のニーズに対応できていない。					
	対応策	・現武道館の利用実態や施設の課題を整理し、新武道館として最適な施設規模や建設候補地について検討する。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	7,430	8,137	8,850	1人当たりのコスト(円)	315	372	444
	施設利用率(%)	30.7	28.0	27.9	1開館日当たりのコスト(円)	42,571	46,618	50,705
	1日当たり利用者(人)	135	125	114	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>・新武道館建設に向け、建設候補地の検討など必要な業務を実施する。</p> <p>・新武道館建設までの間、適切な維持管理に努める。</p>								

リストNo	05-007	施設コード	02489
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	平口スポーツ施設		
所在(町名・番地)	浜名区平口5042番地の133		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	浜名区・まちづくり推進課	課長名 山本 佳弘
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市総合体育館条例、浜松市運動広場条例、浜松市水泳場条例		
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置(浜松市総合体育館条例第1条)		
主な利用者	一般市民、スポーツ団体、中高校生等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~		
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ		
開館時間	9:00 ~ 21:30		
建物情報	総延床面積	11,922.73	土地面積 123,564.78
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2002/5/31	
経過年数(主要建物)	21	うち所有面積 123,564.78	うち借地面積 0.00
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	56,702	77,894	73,026
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,684	4,870	4,426
	収入計(A)	62,386	82,764	77,452
支出(千円)	人件費	89,893	88,194	88,406
	物件費(委託料)	20,106	24,320	23,330
	維持補修費(修繕費)	7,940	12,275	7,758
	物件費(光熱水費)	41,664	61,361	40,349
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	159,603	186,150	159,843	
行政コスト(B-A)	97,217	103,386	82,391	
収支前年比	94.03	125.48	79.13	
(参考)指定管理料	98,296	89,612	89,612	
(参考)減価償却費	104,898	104,898	104,898	
利用状況	利用コマ数/年	13,011	13,113	11,762
	利用可能コマ数/年	34,108	34,810	33,540
	施設利用者数/年	350,429	404,958	333,393
	開館日数/年	357	344	347
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,457,696	2,538,217	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	浜北平口サッカー場(スポーツ広場)人工芝改修工事	343,423	2012	体育館床改修工事	3,360
2016	浜北総合体育館誘導灯設備更新工事	3,726	2011	施設整備工事(建築工事)	288,316
2016	温水プール空調設備改修工事	25,914	2011	施設整備工事(照明塔設備工事)	139,781
2015	体育館非常照明用蓄電池取替工事	6,210	2011	施設整備工事(電気設備工事)	38,203
2013	温水プール空調機修繕工事	2,499	2011	施設整備工事(機械設備工事)	14,385
2012	温水プール軒天井改修工事	4,200	2010	温水プールプールサイド付外観フェンス取替工事及びフェンス下部カーペット敷設工事	4,410

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
17-009	万葉の森公園	地域	0.4
15-138	浜名中学校	生活	0.8
08-073	平口幼稚園	生活	0.9
07-062	浜名第1ビーパークラブ	生活	1.3
15-080	浜名小学校	生活	1.3
13-069	法師軒団地	地域	1.5
07-059	ラッコクラブ	生活	1.5
15-079	内野小学校	生活	1.5



基本情報	リストNo	05-007	施設コード	02489	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	平口スポーツ施設			施設	施設	浜名区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	浜北総合体育館、浜北平口サッカー場、浜北温水プール						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置(浜松市総合体育館条例第1条)						
		主な業務内容	貸し施設					
		主な利用者	一般市民、スポーツ団体、中高生等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		総合的なスポーツレクリエーション拠点として、利用者増加が見込まれる。					
	特記事項		地域人口も増加している。					
主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。						
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の長寿命化および機能維持に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	○	—	—	令和6年5月31日に浜松市浜北温水プールが閉館(プール天井部分の鉄骨構造体等の劣化が著しいため。)		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	8,154	8,671	6,910	1人当たりのコスト(円)	277	255	247
	施設利用率(%)	38.1	37.7	35.1	1閉館日当たりのコスト(円)	272,317	300,541	237,438
	1日当たり利用者(人)	982	1,177	961	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
<p>・計画的に改修を実施し、施設の長寿命化を図る。</p> <p>・令和6年5月末をもって閉館した浜北温水プールについては、原因究明と再発防止の検証を進めるとともに、民設・公設を問わず、学校プールも含めた地域資源の有効活用を念頭に施設のあり方を検討する。</p>								

リストNo	05-008	施設コード	02649
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	北部水泳場		
所在(町名・番地)	中央区高丘西四丁目7-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	中央区・まちづくり推進課	課長名 宮崎 幹啓
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市水泳場条例		
設置目的	水泳を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。		
主な利用者	浜松市民全般(未就学児～高齢者まで)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~		
管理者名	シンコースポーツ・東海美装・リベルタスグループ		
開館時間	10:00 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	2,392.69	土地情報
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1997/3/26	
	経過年数(主要建物)	27	
用途地域	準工業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	33,923	23,380	20,573
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,343	9,642	3,015
	収入計(A)	39,266	33,022	23,588
支出(千円)	人件費	46,825	46,749	46,870
	物件費(委託料)	0	0	11,663
	維持補修費(修繕費)	12,060	6,741	4,629
	物件費(光熱水費)	27,833	20,382	24,345
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	86,718	73,872	87,507	
行政コスト(B-A)		47,452	40,850	63,919
収支前年比		116.16	63.91	81.10
(参考)指定管理料		50,924	51,091	51,041
(参考)減価償却費		31,967	31,967	31,967
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	135,494	98,566	95,356
	開館日数/年	338	316	341
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	616,644	202,458	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	屋内プール投光器改修工事(2回目)	5,278	2017	温水設備改修工事	10,152
2022	屋内プール投光器改修工事	3,500	2014	結露対策工事	63,204
2020	インターロッキング舗装改修工事	7,865	2014	外壁改修工事	7,159
2019	浜松市北部水泳場床暖房配管改修工事	8,225	2014	中央監視装置改修工事	6,286
2018	浜松市北部水泳場屋内プールオーニング窓取替工事	6,620	2012	軒先改修工事	14,700
2017	空調設備更新工事	65,919	2011	軒先撤去工事	8,096

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-005	花川運動公園園庭球場	市域	1.5
同分類			
その他の分類			
07-017	みずほ放課後児童会	生活	0.7
15-019	瑞穂小学校	生活	0.7
03-071	瑞穂会館	コミュニティ	0.8
01-029	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.8
13-021	高丘団地再開発住宅	地域	1.1
13-004	高丘団地	地域	1.1
03-076	高丘北会館	コミュニティ	1.1
15-102	開成中学校	生活	1.4



基本情報	リストNo	05-008	施設コード	02649	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	北部水泳場			施設	中央区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		水泳を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。					
		主な業務内容	北部水泳場の管理に関する一切の業務。				
		主な利用者	浜松市民全般(未就学児～高齢者まで)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		回数券利用者や障がい者の利用が増加しており、ニーズは保たれている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでいるが、健康志向の高まりから堅調な推移が予想される。				
	特記事項		—				
	主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	上半期の利用人数が、年間の約70%を占めるため、夏季の天候が年間利用者数に大きな影響を与える施設である。築27年が経過している建物のため、施設・設備の老朽化が進んでおり、プール各種ポンプの給水設備、照明器具の電気関係設備等の経年劣化、塩素等の影響による腐食が進んでおり、日常点検及び計画的な修繕が重要である。					
	対応策	水泳施設の安心・安全な施設運営のためには、水質管理、監視業務、設備管理(ボイラー、ろ過機、各種給水関係、プール槽・スライダー、FRP等)の専門的(管理・設備)知識と経験をもった指定管理者であること及び職員(配置)が必須である。施設の機能維持のため、日常点検、定期点検の結果を踏まえ計画的に改修等を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	19,832	17,073	26,714	1人当たりのコスト(円)	350	414	670
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	140,391	129,272	187,446
	1日当たり利用者(人)	401	312	280	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-009	施設コード	02755	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	雄踏総合体育館			
所在(町名・番地)	中央区雄踏町字布見9981-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	中央区・西行政センター	課長名 渡辺 貴史	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するため。 (浜松市総合体育館条例第1条)			
主な利用者	スポーツ利用団体、卓球大会の利用者、フットサル大会の利用者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	4,605.37	土地面積 9,948.18	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	2006/3/1		
	経過年数(主要建物)	18		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	756,837	—	756,837
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	756,837	—	756,837
特記事項	—			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	10,512	11,298	10,023
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,916	2,558	2,245
	収入計(A)	13,428	13,856	12,268
支出(千円)	人件費	17,765	18,510	12,271
	物件費(委託料)	6,589	6,589	6,589
	維持補修費(修繕費)	5,043	2,359	808
	物件費(光熱水費)	4,394	4,003	2,632
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	33,791	31,461	22,300
行政コスト(B-A)	20,363	17,605	10,032	
収支前年比	115.67	175.49	51.40	
(参考)指定管理料	17,445	17,598	18,427	
(参考)減価償却費	18,427	18,427	18,427	
利用状況	利用コマ数/年	13,219	7,983	7,668
	利用可能コマ数/年	45,839	27,768	27,168
	施設利用者数/年	85,478	78,694	65,031
	開館日数/年	356	356	356
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	481,279	495,856	—	

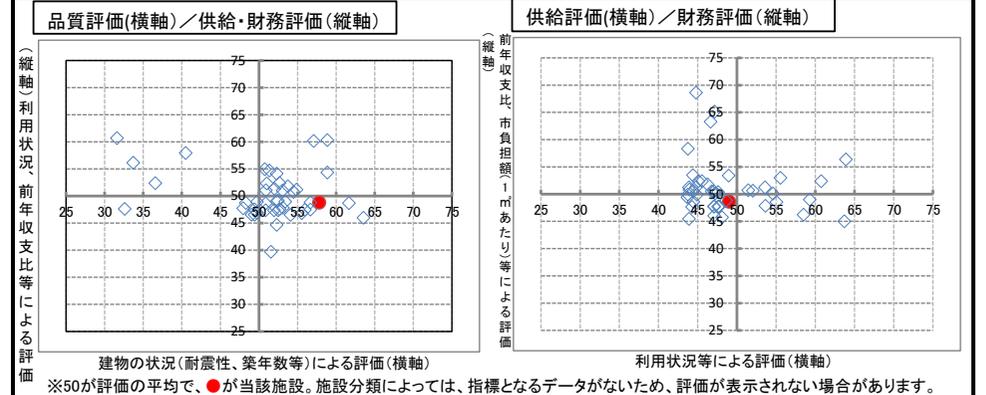
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	自動火災報知設備受信機更新工事	9,350	2016	ITV設備更新工事	4,374
2021	駐車場精算機等更新工事	6,138	2014	床改修工事	7,236
2020	吊り天井落下防止対策工事	25,123			
2019	メインアリーナ屋根改修工事	30,520			
2019	メインアリーナ吊り天井落下防止対策工事	162,640			
2018	備品収納庫設置工事	3,564			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-012	雄踏総合公園庭球場、水泳場	地域	0.4
05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.6
同分類			
その他の分類			
14-055	浜松第45分団	コミュニティ	0.4
26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	—	0.7
24-019	六間川排水機場	—	0.9
14-057	浜松第46分団	コミュニティ	1.1
13-029	山崎団地	地域	1.1
04-017	渚園	地域	1.2
08-038	雄踏幼稚園	生活	1.3
06-009	雄踏図書館	地域	1.4



基本情報	リストNo	05-009	施設コード	02755	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	雄踏総合体育館			施設	中央区・西行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するため。(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設の利用許可、維持管理業務				
		主な利用者	スポーツ利用団体、卓球大会の利用者、フットサル大会の利用者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		土・日曜日は各種大会が開催され、大会により利用人数に増減がある。				
	特記事項		—				
	主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	利用者数、利用料金収入とも安定的に推移している。ただ、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想されるため、壮年層、中年層及び高齢層の利用促進を図っていく必要がある。また竣工後15年以上が経過しているため、施設・備品の老朽化が進んでいる。今後空調機やエレベーターの更新工事等が必要になると考える。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見し、計画的に修繕することで施設・備品の長寿命化を図っていく。ハード面の更新を進める一方、近隣の舞阪総合体育館の相互利用の促進や利用者の要望に沿った自主事業の開催により、幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	4,422	3,823	2,178	1人当たりのコスト(円)	238	224	154
	施設利用率(%)	28.8	28.7	28.2	1開館日当たりのコスト(円)	57,199	49,452	28,180
	1日当たり利用者(人)	240	221	183	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



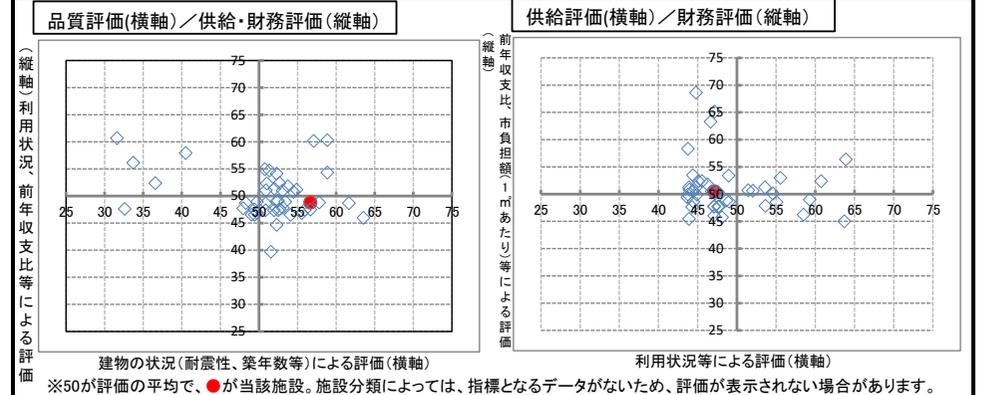
利用者の圏域毎の方向性
 利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性
 これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。

個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他
・適切な維持管理に努め、施設の長寿命化を図る。 ・令和8年度までに、公園全体を総合的なスポーツ施設として一体的に管理することを検討するとともに、大会や合宿の受入れ体制等を整えていく。						

基本情報	リストNo	05-010	施設コード	02461	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	舞阪総合体育館			施設	中央区・西行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するため。(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設の使用許可、維持管理業務				
		主な利用者	サークル・学校等の利用団体、ポートボール大会利用者、ミニバスケットボール大会利用者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域外の利用もあり、今後も一定の需要が見込まれる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後21年以上経過しているため、施設・備品の老朽化が進んでいる。特に雨漏りや空調機システムの老朽化への対応が必要である。また、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想され、壮年層、中年層及び高齢層の利用促進を図っていく必要がある。					
	対応策	施設の機能維持のため定期的に施設巡回・点検を行うことで不具合箇所の早期発見を徹底する。その上で、中長期的な施設の修繕計画を立て、優先順位をつけて修繕を行っていく。団体・企業・商店・学校・ホテル等の訪問活動や近隣の雄踏総合体育館との相互利用の促進等により幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	6,504	7,021	6,337	1人当たりのコスト(円)	469	570	559
	施設利用率(%)	15.2	18.2	18.1	1開館日当たりのコスト(円)	72,103	77,833	70,447
	1日当たり利用者(人)	154	137	126	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



利用者の圏域毎の方向性
 利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性
 これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他
・適切な維持管理に努める。 ・指定管理者の更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。						

基本情報	リストNo	05-011	施設コード	00903	所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所
	施設名	佐鳴湖公園		施設	都市整備部公園管理事務所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	都市公園・緑地の整備					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)					
		主な業務内容	貸艇、艇保管、貸館(会議室)業務。自主事業				
		主な利用者	一般、中学校、高等学校の児童・生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。					
	対応策	施設・設備等の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や貸艇の支障にならないよう計画的に艇の更新や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	9,988	13,374	25,252	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>（縦軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価</p> <p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-012	施設コード	02752
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	雄踏総合公園庭球場、水泳場		
所在(町名・番地)	中央区雄踏町字布見9984-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
	施設	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)		
主な利用者	保育園、幼稚園の園児、小・中学校、高等学校の児童・生徒、一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~		
管理者名	中部ビル保善(株)		
開館時間	8:00 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	1,156.71	土地面積 167,655.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1984/4/1	
	経過年数(主要建物)	40	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	-	-
	国・県	-	-
	寄付金	-	-
	その他	-	-
	市債	-	-
	一般財源	-	-
特記事項			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	17,608	15,555	10,705
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,799	1,496	2,350
	収入計(A)	20,407	17,051	13,055
支出(千円)	人件費	45,130	41,276	41,400
	物件費(委託料)	834	0	1,375
	維持補修費(修繕費)	2,800	13,774	2,596
	物件費(光熱水費)	6,398	8,442	5,816
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	55,162	63,492	51,187	
行政コスト(B-A)	34,755	46,441	38,132	
収支前年比	74.84	121.79	84.84	
(参考)指定管理料	46,846	47,377	55,080	
(参考)減価償却費	10,335	10,335	10,398	
利用状況	利用コマ数/年	-	-	-
	利用可能コマ数/年	-	-	-
	施設利用者数/年	91,152	87,255	69,626
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	-	-	-
	図書貸出冊数/年	-	-	-
	蔵書数	-	-	-
	入居戸数	-	-	-
	全戸数	-	-	-
クラス数	-	-	-	
生徒数	-	-	-	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	5,045,458	83,986	-	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	受変電設備改修工事	46,758			
2023	大規模改修工事	104,449			
2021	管理棟、クラブハウス外壁改修工事	10,135			
2021	管理棟屋根改修工事	6,714			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-009	雄踏総合体育館	地域	0.4
05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.9
同分類			
その他の分類			
14-055	浜松第45分団	コミュニティ	0.7
24-019	六間川排水機場	-	0.9
26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	-	1.0
04-017	渚園	地域	1.1
13-029	山崎団地	地域	1.3
10-022	舞阪高齢者福祉施設	コミュニティ	1.3
14-057	浜松第46分団	コミュニティ	1.4
13-036	蓬萊園団地	地域	1.5



基本情報	リストNo	05-012	施設コード	02752	所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所
	施設名	雄踏総合公園庭球場、水泳場				施設	都市整備部公園管理事務所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	都市公園・緑地の整備					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)					
		主な業務内容	貸出(会議室)業務、自主事業				
		主な利用者	保育園、幼稚園の園児、小・中学校、高等学校の児童・生徒、一般				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。					
	対応策	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や休場等にならないよう計画的に改修工事や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	30,046	40,149	32,966	1人当たりのコスト(円)	381	532	548	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	96,542	129,362	106,217	
	1日当たり利用者(人)	253	243	194	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者 の 圏域 毎 の 方 向 性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>				<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>			
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ、統廃合や規模適正化の検討をする。									

リストNo	05-013	施設コード	02335			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	新橋体育センター体育館					
所在(町名・番地)	中央区新橋町1-2					
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	中央区・南行政センター	課長名 佐藤 一郎			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松市新橋体育センター条例					
設置目的	スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。					
主な利用者	一般市民					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~					
管理者名	遠鉄アシスト(株)					
開館時間	9:00 ~ 21:30					
建物情報	総延床面積	1,815.31	土地面積	23,001.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	23,001.00
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.80				
	耐震工事(主要建物)	有			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1978/4/1				
	経過年数(主要建物)	46				
用途地域	市街化調整区域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	—	—		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
一般財源	—	—	—	—		
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	10,908	12,462	9,910
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	7,036	4,974	6,761
	収入計(A)	17,944	17,436	16,671
支出(千円)	人件費	16,671	17,522	17,220
	物件費(委託料)	1,885	2,044	1,891
	維持補修費(修繕費)	5,855	1,114	1,735
	物件費(光熱水費)	4,099	4,777	3,356
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	28,510	25,457	24,202
行政コスト(B-A)		10,566	8,021	7,531
収支前年比		131.73	106.51	57.87
(参考)指定管理料		13,943	13,943	13,943
(参考)減価償却費		7,602	7,602	7,602
利用状況	利用コマ数/年	11,114	10,712	10,326
	利用可能コマ数/年	31,597	31,533	31,509
	施設利用者数/年	55,415	55,148	53,130
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	905,775	3,456	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	新橋体育センター外壁改修工事	12,593	2008	庭球場テニスコート整備改修工事	8,022
2017	新橋体育センター庭球場防球ネット取替他改修工事	38,168			
2016	浜松市新橋体育センター屋根塗装工事	8,720			
2014	駐車場出口精算機等更新工事	4,946			
2012	下屋根防水改修工事	6,461			
2009	キュービクル取替工事	19,226			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-006	武道館	市域	1.6
14-061	浜松第19分団	コミュニティ	0.6
08-004	江西保育園	生活	0.9
03-048	新津協働センター	生活	0.9
13-020	春日団地改良住宅	地域	1.0
15-098	江西中学校	生活	1.0
07-007	江西児童館	生活	1.1
03-080	江西会館	コミュニティ	1.1
01-032	可美市民サービスセンター	生活	1.2



基本情報	リストNo	05-013	施設コード	02335	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	新橋体育センター体育館				施設	中央区・南行政センター
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。					
		主な業務内容	貸し館業務・自主事業				
		主な利用者	一般市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、ニーズが変化していく可能性がある。				
	特記事項		施設の老朽化				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により、設備等に不具合が生じている。一定規模の修繕については指定管理者が負担し行っているが、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。					
	対応策	日常点検、定期点検の結果や施設の長寿命化の観点も踏まえ、施設維持に必要な修繕を優先的に実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	5,820	4,419	4,149	1人当たりのコスト(円)	191	145	142
	施設利用率(%)	35.2	34.0	32.8	1開館日当たりのコスト(円)	29,350	22,343	20,978
	1日当たり利用者(人)	154	154	148	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	<p>利用者の圏域毎の方向性</p> <p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	<p>・当面適切な維持管理に努める。</p> <p>・指定管理者の更新時には利用状況を踏まえ、統廃合や規模適正化の検討をする。</p>							

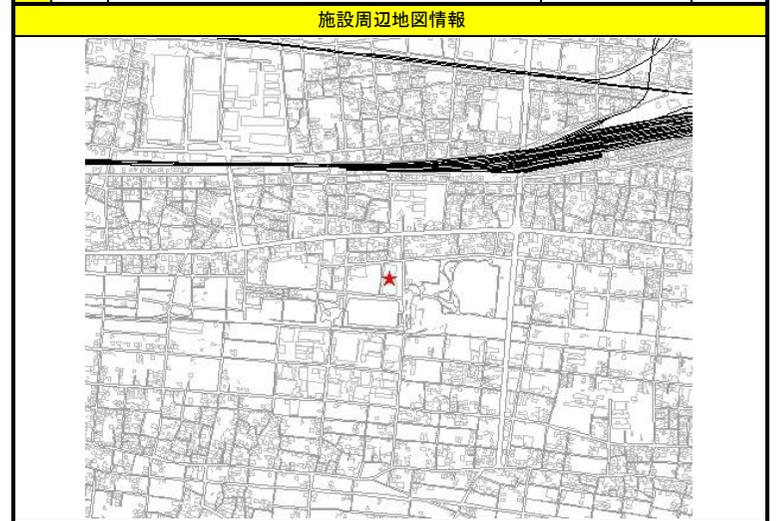
リストNo	05-014	施設コード	00380	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	可美公園体育館、水泳場、弓道場			
所在(町名・番地)	中央区増楽町920-2			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	中央区・南行政センター	課長名 佐藤 一郎	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市都市公園条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。			
主な利用者	一般市民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	遠鉄アシスト(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	9,215.14	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1985/5/15		
経過年数(主要建物)	38	うち所有面積 0.00		
用途地域	市街化調整区域			
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



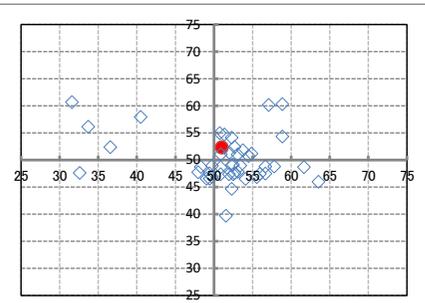
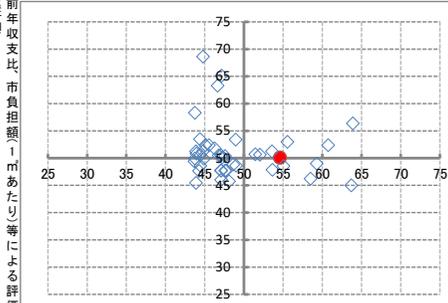
項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	22,612	32,063	27,935
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,463	3,507	8,657
	収入計(A)	26,075	35,570	36,592
支出(千円)	人件費	52,186	54,850	53,906
	物件費(委託料)	16,408	17,997	17,197
	維持補修費(修繕費)	8,641	8,214	23,229
	物件費(光熱水費)	21,172	24,184	19,537
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	98,407	105,245	113,869	
行政コスト(B-A)	72,332	69,675	77,277	
収支前年比	103.81	90.16	110.87	
(参考)指定管理料	82,464	87,451	87,451	
(参考)減価償却費	67,287	67,287	67,287	
利用状況	利用コマ数/年	22,946	23,018	22,672
	利用可能コマ数/年	88,343	88,271	89,116
	施設利用者数/年	188,205	214,556	190,607
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	460,769	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	受変電設備改修工事	15,186	2018	可美公園水泳場屋根等改修工事	120,018
2021	浜松市可美公園総合センターホール内装材張替工事	12,183	2017	可美公園水泳場屋根等改修工事	121,487	
2018	多目的体育館外壁改修工事	28,502	2016	体育館及びホール音響設備更新工事	21,319	
2018	多目的体育館屋根防水工事	31,801	2015	総合センター床等復旧工事	46,980	
2018	設備改修工事	78,300	2015	水泳場・弓道場改修工事	34,259	
2018	可美公園総合センターホール内装材張替工事及び児童センター・総務課改修工事	23,228	2015	総合センター電気設備復旧工事	21,168	

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-041	可美幼稚園	生活	0.3
15-051	可美小学校	生活	0.3
07-041	可美希望学級第2放課後児童会	生活	0.3
15-125	可美中学校	生活	0.4
10-010	ふれあい交流センター可美	地域	0.5
08-018	可美保育園	生活	0.6
15-126	新津中学校	生活	0.7
03-049	可美協働センター	生活	0.9



基本情報	リストNo	05-014	施設コード	00380	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	可美公園体育館、水泳場、弓道場			施設	中央区・南行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。					
		主な業務内容	貸し館業務・自主事業				
		主な利用者	一般市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、ニーズが変化していく可能性がある。				
	特記事項		施設の老朽化				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により設備等に不具合が生じている。一定規模の修繕については指定管理者が負担し行っているが、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。					
	対応策	日常点検、定期点検の結果や施設の長寿命化の観点も踏まえ、施設維持に必要な修繕を優先的に実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	7,849	7,561	8,386	1人当たりのコスト(円)	384	325	405
	施設利用率(%)	26.0	26.1	25.4	1閉館日当たりのコスト(円)	200,922	194,081	215,256
	1日当たり利用者(人)	523	598	531	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
個別方針								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
<ul style="list-style-type: none"> ・当面適正な維持管理に努める。 ・公園全体を一体的に管理することを検討する。 								

リストNo	05-015	施設コード	05233
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	江之島アーチェリー場		
所在(町名・番地)	中央区江之島町1197		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。		
主な利用者	一般市民		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~		
管理者名	(一財)浜松公園緑地協会		
開館時間	9:00 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	151.00	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2021/8/11	
	経過年数(主要建物)	2	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



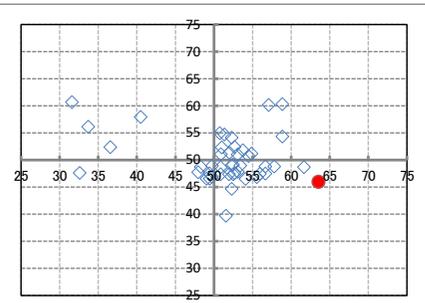
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	74	340	185
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	59	38	156
	収入計(A)	133	378	341
支出(千円)	人件費	592	609	599
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	1,755
	物件費(光熱水費)	59	90	68
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	651	699	2,422	
行政コスト(B-A)		518	321	2,081
収支前年比		161.37	15.43	265.10
(参考)指定管理料		1,298	1,298	1,298
(参考)減価償却費		192	192	192
利用状況	利用コマ数/年	1,926	2,056	1,433
	利用可能コマ数/年	4,280	4,284	4,308
	施設利用者数/年	2,207	2,183	1,185
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	3,700	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	24-023	五島西排水機場	—
20-008		南部清掃工場	地域	0.2
15-123		江南中学校	生活	0.3
10-011		ふれあい交流センター江之島	地域	0.7
13-042		遠州浜団地福祉住宅	地域	0.7
13-044		遠州浜団地	地域	0.7
01-016		南行政センター	地域	0.8
17-005		遠州灘海浜公園	地域	0.9

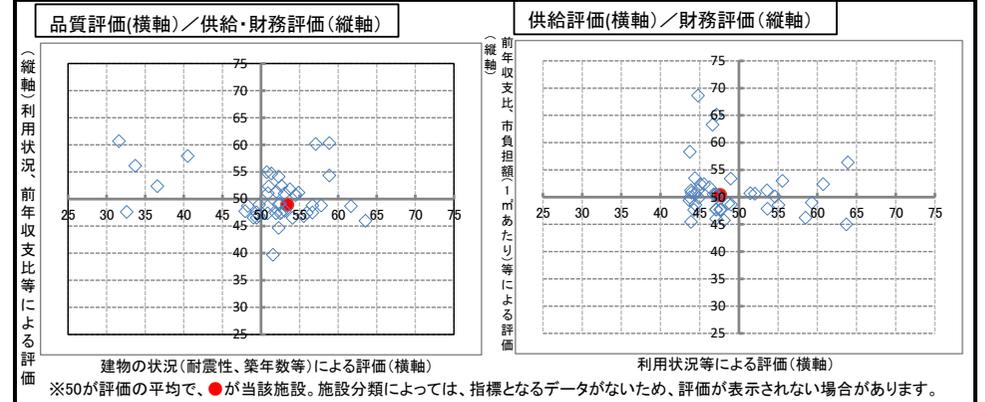


基本情報	リストNo	05-015	施設コード	05233	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	江之島アーチェリー場				施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。						
		主な業務内容	貸し館業務					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	競技人口の増減に左右される。					
		特記事項	同地区のビーチスポーツ施設の整備が進行している。					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
2022			—	—	—	—		
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	アーチェリー場利用者用のトイレは、約400m離れた位置にあり、バリアフリーの観点からも利便性が悪い。						
	対応策	敷地の南側で計画している江之島ビーチコート整備事業において、バリアフリートイレの整備を検討する。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	3,430	2,126	13,781	1人当たりのコスト(円)	235	147	1,756
	施設利用率(%)	45.0	48.0	33.3	1開館日当たりのコスト(円)	1,439	894	5,797
	1日当たり利用者(人)	6	6	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)		
個別方針	<p>利用者の圏域毎の方向性</p> <p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>							
	<p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>・適正な維持管理に努める。</p> <p>・江之島ビーチコートの整備に伴い、遠州灘海浜公園江之島地区の施設を一体で管理する。</p>								

基本情報	リストNo	05-016	施設コード	00963	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	三ヶ日B&G海洋センター			施設	浜名区・北行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康の増進と青少年の健全な育成を図る。(浜松市B&G海洋センター条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		質の高い事業展開により、現状と同等の利用者確保が見込まれる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築25年以上経過しているため、老朽化が見受けられる。屋内プールの水槽及びプールサイド床面は特に劣化が進行しており、早期の改修が必要となっている。					
	対応策	屋内プールの改修を早期に実施する。この他の大規模な改修については優先順位をつけ、関係各課と調整して実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成19年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	9,233	12,114	11,142	1人当たりのコスト(円)	430	560	568
	施設利用率(%)	38.4	35.6	32.5	1開館日当たりのコスト(円)	70,025	92,135	84,739
	1日当たり利用者(人)	163	165	149	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



利用者の圏域毎の方向性
 利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性
 これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他
・当面適切な維持管理に努める。 ・指定管理者の更新時には、利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。						

リストNo	05-017	施設コード	00936	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	細江総合体育センター体育館			
所在(町名・番地)	浜名区細江町中川2736			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・北行政センター	課長名 堤 信弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	972.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.93		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1974/12/25		
	経過年数(主要建物)	49		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	78,057	—	78,057
	国・県	5,000	—	5,000
	寄付金	—	—	—
	その他	48,300	—	48,300
	市債	—	—	—
一般財源	24,757	—	24,757	
特記事項	・指定管理施設従業員数、人件費、運営経費費にはNo.5-40細江総合グラウンド分を含む。 ・自主事業収支はNo.5-18引(佐総合体育館)に一括計上。 ・物価高騰交付金額は、細江グラウンド分も一括計上。			



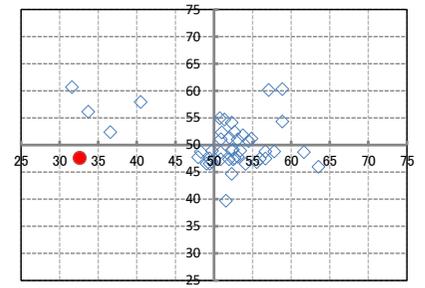
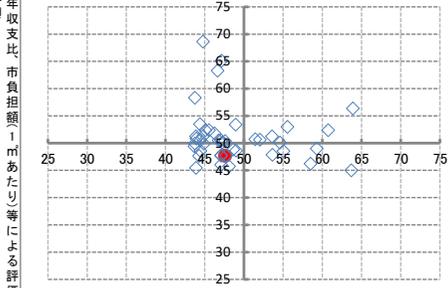
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	2,272	2,233	1,430
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,279	1,284	1,327
	収入計(A)	3,551	3,517	2,757
支出(千円)	人件費	15,711	15,103	14,632
	物件費(委託料)	1,931	1,837	2,163
	維持補修費(修繕費)	1,191	495	845
	物件費(光熱水費)	6,681	5,261	4,270
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	25,514	22,696	21,910	
行政コスト(B-A)		21,963	19,179	19,153
収支前年比		114.52	100.14	100.45
(参考)指定管理料		14,670	14,670	14,670
(参考)減価償却費		3,116	3,150	3,150
利用状況	利用コマ数/年	6,274	6,393	6,461
	利用可能コマ数/年	13,890	14,271	13,107
	施設利用者数/年	43,264	41,174	47,780
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B/S情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	34,220	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	体育館外壁・屋根改修工事	14,510			
2021	体育館建具改修工事	17,522			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-040	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.2
15-071	中川小学校	生活	0.2
07-050	中川放課後児童会	生活	0.3
08-054	中川幼稚園	生活	0.3
14-070	細江第5分団	コミュニティ	0.5
13-050	刑部団地	地域	0.8
14-019	北消防署	地域	0.9
24-035	三和第1排水機場	—	0.9
24-036	祝田排水機場	—	0.9



基本情報	リストNo	05-017	施設コード	00936	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	細江総合体育センター体育館			施設	浜名区・北行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		質の高い事業展開により、利用者は増加すると推測される。				
	特記事項		地域の中心的なスポーツ施設として必要不可欠				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	利用者は増加傾向にあるが、築40年以上が経過して老朽化が進行しており、施設修繕の必要箇所が増加している。					
	対応策	大規模改修について関係各課との調整を行い計画的に実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	22,596	19,731	19,705	1人当たりのコスト(円)	508	466	401
	施設利用率(%)	45.2	44.8	49.3	1開館日当たりのコスト(円)	61,008	53,423	53,351
	1日当たり利用者(人)	120	115	133	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考指標								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
個別方針	<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・指定管理者の更新時には、利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。</p>							

リストNo	05-018	施設コード	00251	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	引佐総合体育館			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町横尾500			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・北行政センター	課長名 堤 信弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	5,836.70	土地面積 13,324.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1991/11/30		
経過年数(主要建物)	32	うち所有面積 13,324.00	うち借地面積 0.00	
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,297,426	—	1,297,426	
財源	国・県	828,400	—	828,400
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	469,026	—	469,026
特記事項	・指定管理施設従業員数、人件費、運営経費はNo.5-34奥山体育センター、No.5-41引佐運動広場分を含む。 ・自主事業収支は、No.5-17細江総合体育センター、No.5-40細江総合グラウンド分を含む。			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	10,088	9,902	7,172
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	801	694	1,202
	収入計(A)	10,889	10,596	8,374
支出(千円)	人件費	13,340	12,653	12,106
	物件費(委託料)	3,034	3,116	3,726
	維持補修費(修繕費)	2,681	4,556	2,856
	物件費(光熱水費)	4,650	4,991	4,048
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	23,705	25,316	22,736	
行政コスト(B-A)	12,816	14,720	14,362	
収支前年比	87.07	102.49	87.72	
(参考)指定管理料	15,734	15,734	15,734	
(参考)減価償却費	26,230	26,230	26,230	
利用状況	利用コマ数/年	13,262	13,484	12,327
	利用可能コマ数/年	89,768	88,549	86,366
	施設利用者数/年	164,041	116,073	102,836
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	66,906	352,908	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	吊り天井落下防止対策工事	136,908			
2017	外壁改修工事	8,781			
2017	屋根防水工事	41,557			
2014	LED照明導入工事	8,586			
2009	下水道切替工事	6,770			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-135	引佐南部中学校	生活	0.1
14-073	引佐第1分団横尾	コミュニティ	0.1
16-010	引佐学校給食センター	地域	0.1
04-060	横尾歌舞伎伝承館 開明座(旧東四村農村コミュニティセンター)	コミュニティ	0.3
04-057	浜松市地域遺産センター	地域	0.7
01-019	引佐支所	地域	0.8
03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.8
06-013	引佐図書館	地域	0.8



基本情報	リストNo	05-018	施設コード	00251	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	引佐総合体育館			施設	浜名区・北行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		質の高い事業展開により、利用者は確保されると推測する。				
	特記事項		地域の中心的なスポーツ施設として必要不可欠				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。プロスポーツ団体による教室等のイベント誘致やインクルーシブスポーツの推進などで使用拡大を図ってきたいが、体育館アリーナの床面の劣化や施設UD化が不十分であることなどが利用促進の妨げになっている。					
	対応策	・緊急性の高いものから計画的に更新、改修を行えるよう関係各課と調整し対応していく ・アリーナ床面の大規模改修及びトイレUD化工事を早期に実施し、利用促進を図っていく					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	2,196	2,522	2,461	1人当たりのコスト(円)	78	127	140
	施設利用率(%)	14.8	15.2	14.3	1開館日当たりのコスト(円)	35,600	41,003	40,006
	1日当たり利用者(人)	456	323	286	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。</p> <p>・指定管理者の更新時には、利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。</p>								

リストNo	05-019	施設コード	00509	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	三ヶ日弓道場			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町三ヶ日121-26			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・北行政センター	課長名 堤 信弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市武道場条例			
設置目的	柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市武道場条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:30 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	199.24	土地面積 545.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1987/3/10		
経過年数(主要建物)	37	うち所有面積 0.00	うち借地面積 545.00	
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	20,800	—	20,800
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	16,900	—	16,900
	市債	—	—	—
一般財源	3,900	—	3,900	
特記事項	—			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	67	66	65
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	67	66	65
支出(千円)	人件費	210	210	210
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	28
	物件費(光熱水費)	42	47	45
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	252	257	283	
行政コスト(B-A)		185	191	218
収支前年比		96.86	87.61	107.39
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	1,279	1,328	1,172
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

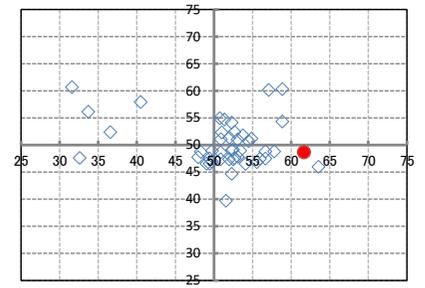
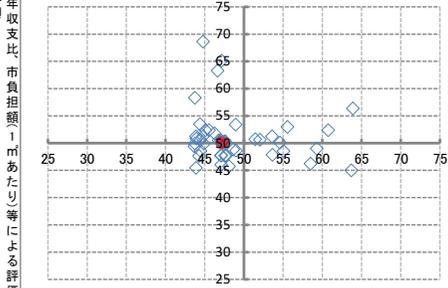
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-042	三ヶ日運動場管理棟、トイレ	小規模等	1.5
13-059	摩訶耶団地	地域	0.3
15-068	三ヶ日西小学校	生活	0.3
13-057	大苗代団地	地域	0.4
21-003	三ヶ日斎場	地域	0.6
13-055	小深田団地	地域	0.6
08-020	三ヶ日保育園	生活	0.7
06-014	三ヶ日図書館	地域	0.8
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.8



基本情報	リストNo	05-019	施設コード	00509	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	三ヶ日弓道場			施設	浜名区・北行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市武道場条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現状と同等の利用者は確保されると推測する。				
	特記事項		地域で唯一の弓道場で類似施設が無いことから必要不可欠				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上が経過しているため、老朽化が進んでいる。 ・利用者が高齢化している。 					
	対応策	今後も定期的な施設点検を実施し、適正な維持管理に努め、施設の機能を維持していく。また、若年層の利用者確保のため、高校等へのPRを行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

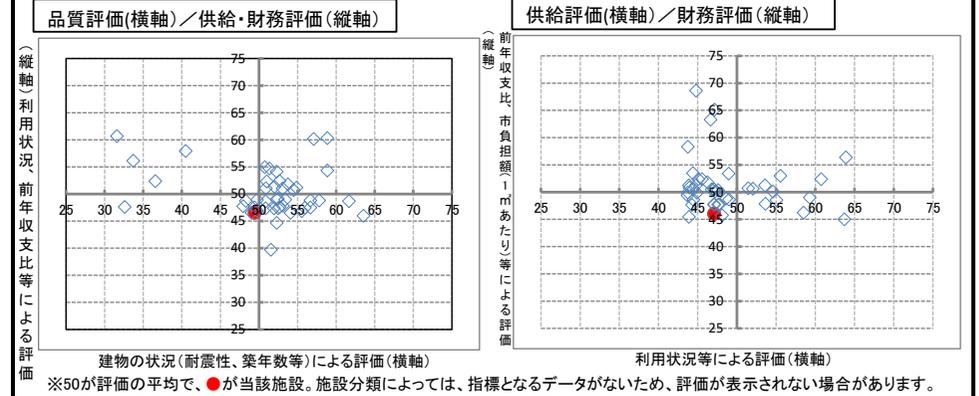
参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	929	959	1,094	1人当たりのコスト(円)	145	144	186
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	515	532	607
	1日当たり利用者(人)	4	4	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	<ul style="list-style-type: none"> ・当面適切な維持管理に努める。 ・利用状況を踏まえ、管理・運営方法を検討する。 							

基本情報	リストNo	05-020	施設コード	02408	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	浜北体育館			施設	浜名区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地域住民のスポーツを通じた健康づくり、体カづくりの場として提供していくこと。					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民、スポーツ団体等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は継続している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も身近なスポーツ施設の拠点として、一定の利用者ニーズが見込まれる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
	施設に関する課題等(ハード面から)						
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在、施設設備に大きな劣化や不具合は見られないが、適切に維持管理していく。					
	対応策	日常点検等における早期発見に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	3,682	3,742	2,783	1人当たりのコスト(円)	109	109	79
	施設利用率(%)	60.1	63.4	61.6	1開館日当たりのコスト(円)	13,322	13,577	10,095
	1日当たり利用者(人)	122	125	127	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
		品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)			供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
個別方針								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	適切な維持管理に努める。							

基本情報	リストNo	05-021	施設コード	04633	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	サンライフ浜北			施設	浜名区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置						
		主な業務内容	貸し施設					
		主な利用者	一般市民、スポーツ団体等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		身近な中小規模スポーツ施設として今後も利用が見込まれる。					
	特記事項		浜北武道館が隣接している。					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開設後40年以上経過し、設備の損傷・故障等が発生している。						
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の機能維持に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	9,198	6,592	5,615	1人当たりのコスト(円)	315	273	236
	施設利用率(%)	26.5	21.7	21.1	1開館日当たりのコスト(円)	38,619	27,755	23,641
	1日当たり利用者(人)	122	102	100	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



利用者の圏域毎の方向性
 利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性
 これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。

個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他
・当面適切な維持管理に努める。 ・指定管理者の更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。						

基本情報	リストNo	05-022	施設コード	02409	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	浜北武道館			施設	浜名区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置(浜松市武道場条例第1条)					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の高齢化に加え、若年層の武道離れによる利用者数の減少は否めない。				
	特記事項		武道という特殊性があり、社会ニーズとして需要はある。				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開設後40年以上経過し、施設設備の損傷・故障等が発生している。					
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の機能維持に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	6,222	4,876	4,928	1人当たりのコスト(円)	146	120	162
	施設利用率(%)	34.1	35.0	32.1	1開館日当たりのコスト(円)	21,527	16,963	17,098
	1日当たり利用者(人)	148	141	105	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・指定管理者の更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。</p>								